



# 静岡県三島市

〒411-0832 三島市南二日町8-35  
 担当課: 健康推進部健康づくり課  
 ☎055-973-3700 FAX055-976-8896  
<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/>

## 本市のデータ

(1)面積 62.13km<sup>2</sup>

(2)人口 (人)

35国調	12国調	17国調	22国調	平24.6.31住基
62,966	110,519	112,241	111,838	113,083
65歳以上人口比率(22国調)				22.8%

(3)世帯数

35国調	12国調	17国調	22国調	平24.6.31住基
14,476	40,832	43,479	44,620	47,585

(4)沿革

昭和16年 三島町・錦田村が合併し、三島市が誕生  
 昭和29年 中郷村を編入



(5)産業構造

区分	就業人口 45国調	就業人口 17国調	就業人口 22国調
1次	3,540人 9.3%	1,462人 2.6%	1,230人 2.3%
2次	15,005人 39.4%	16,622人 29.6%	15,173人 28.3%
3次	19,553人 51.3%	37,644人 67.1%	37,181人 69.4%
計	38,098人	56,142人	53,802人

## 本市の概要

三島市は静岡県の東部、富士伊豆箱根国立公園の玄関口に位置し、その昔は伊豆一ノ宮としての三嶋大社や伊豆の国府が置かれ、江戸時代には東海道五十三次の五大宿場の一つとしてぎわった歴史の古いまちである。

昭和9年には東海道線三島駅が開設され当市発展の基礎となった。更に、昭和44年には新幹線三島駅が開設、現在では品川駅までの時間が35分に短縮され、文字通り伊豆・北駿の玄関口、交通の結節点として、また、県東部の中核的都市として発展してきている。

市内には世界の遺伝学界をリードする国立遺伝学研究所をはじめ、日本大学、放送大学静岡学習センターなどの施設を有しており、平成22年には順天堂大学保健看護学部が開校した。

箱根西麓では、ジャガイモ、ニンジン、ダイコン等の根菜を中心とした箱根西麓野菜の農業が盛んである。

三島駅南口前にある市立公園「楽寿園」は、国の名勝天然記念物に指定され、富士溶岩流、自然林、清らかな湧水をもって名高い。また、山中地区にある「山中城跡」は国の史跡に指定され、発掘調査の成果により忠実に復元された全国的にも稀有の山城である。平成18年には「日本100名城」に選定され、地域を代表する文化遺産として、毎年市内外から多くの方が訪れている。



©三島市  
 三島市のマスコットキャラクター  
 「みしまくん・みしまごちゃん」

## 支援に向けての取り組み状況

### <対策の方針・目標>

静岡県内では、自殺発生状況に地域差があり、三島市を含む東部地域では、中・西部地域に比べて自殺率が高くなっている。このような状況を受けて、本市では、こころの健康を「三島市健康づくり計画」の7つの分野うちの一つに位置づけ、自殺者数の減少を目標に、自殺の原因として多いとされるうつ病をはじめとした精神疾患や、相談機関・医療機関についての普及啓発を中心に、ゲートキーパー養成や各種相談などの自殺対策に取り組んでいる。

## <具体的な取組み>

### (1) 自殺予防対策に係る体制整備

- 平成23年1月 自殺対策庁内連絡会設置  
各課で実施の自殺予防対策についての情報交換  
(構成: 市民課、地域安全課、福祉総務課、子育て支援課、長寿介護課、商工観光課、収税課、市民相談室、学校教育課、健康増進課)

### (2) 自殺予防普及啓発

- 平成21年 6、9月 ①市役所庁内ネットワーク掲示板へのうつに関する記事、働き盛り世代の睡眠キャンペーンリーフレットの掲載、  
(掲載期間: 6月16日～6月22日、9月10日～9月16日)

- 8～9月 ②市内各町内会にて、睡眠キャンペーンリーフレットを回覧  
回覧部数…3, 276部



- 8月 ③商工会議所会員への睡眠キャンペーンポスター掲示依頼  
依頼件数…2, 760件  
④高齢者インフルエンザ予防接種案内通知に、うつ予防に関するリーフレットを同封…10, 000部  
⑤広報みしま11月15日号に自殺予防特集掲載  
⑥自殺予防普及啓発パンフレット(三島市版)全戸配布及び市内医療機関設置  
※睡眠とうつとの関係について、こころの問題に関する医療機関、困りごとについての相談機関についての情報を掲載

- 平成22年度  
○平成23年度 ⑦課及び保健委員会事業にて、自殺予防普及啓発グッズ(ポケットティッシュ)配布。

### (3) 保健委員会活動

- 平成21年度 ①各町内で行われる健康相談会参加者へのリーフレット配布(1, 200枚)  
○平成23年度 ②『こころの健康』～運動と栄養と休養でこころ元気に～をテーマに活動  
7～11月 ③こころの健康をテーマにした料理教室を開催  
6～2月 ④各町内で行われる健康相談会にて、こころの健康に関する講話を実施  
6～3月 ⑤保健委員の地区会議にて、こころの健康に関する研修を実施  
(ゲートキーパー養成研修も含む)  
11月 ⑥こころの健康づくり研修会を実施

- 平成24年度 ⑦『こころの健康』～今、あなたにできること～をテーマに活動

### (4) 研修・講座・講演会

- 平成20年度 ①介護予防研修会の実施  
対象者: 三島市介護保険関係事業所職員  
内容: うつ傾向のある高齢者への関わり方、職場のメンタルヘルスについて
- 平成21年度～ ②精神保健講座  
講師: 三島市医師会所属医師、県精神保健福祉センター職員、市保健師他  
対象: 一般市民  
参加者数: 平成21年度 85名、平成22年度 71名、平成23年度 45名
- ③地域包括支援センター職員研修  
対象者: 地域包括支援センター職員  
内容: うつ予防について
- 平成23年度 ④健康づくり講演会「こころが元気! 体が健康! ～睡眠を科学する～」  
講師: 久留米大学医学部神経精神医学講座 内村直尚教授  
対象: 一般市民、保健委員  
参加者数: 950名
- 平成24年度 ⑤地域健康サポーター研修会「うつ病の理解と対応～今、あなたにできること～」  
講師: 健康行動科学研究所 宗像 恒次所長  
対象: 保健委員、保健委員OBで構成される会の会員  
参加者数: 226名



SMART WELLNESS MISHIMA  
スマートウェルネスみしま

～みんなが幸せ、みんなが健やか、みらいにつなぐ、  
みしまのみんなで”健幸”都市づくり～